

私は2015年8月31日から12月25日までの約4ヶ月間、韓国のキョンヒ大学に語学留学をしてきました。

大学での授業は初め、3週間の短期日程からスタートしました。午前中に4時間、韓国語の授業を受けました。私のクラスは全員が日本人で、同年代の子がほとんどだったのですぐに仲良くなりました。先生も韓国語で分からない時は日本語で説明をしてくれたのでとても分かりやすかったです。しかし、短期日程が終わり10週間の正規日程が始まると、クラスは他国の人たちばかりで年齢もバラバラでした。コミュニケーションを取るのが大変な時もありましたが、とても優しく面白い人たちばかりだったので、毎日楽しく授業を受けることが出来ました。授業が終わるとクラスの友達と一緒に遊びに行ったり、ご飯を食べに行ったりしました。とても楽しかったです。

休日は、友達と一緒に出掛けることが多かったです。韓国は安い料金で電車に乗ることが出来るので、色々な所に出掛けるようにしていました。明洞や弘大には、好きなお店がたくさんあったのでよく行きました。他にも、景福宮に行ったり、ロッテワールドにも遊びに行きました。ご飯を食べる時は、友達とお店を調べて行くことが多かったです。友達同士で情報を交換しあい、お気に入りのお店を見つけていました。色々な発見があったので、今日はどこに行こう、明日はどこに行こうと毎日わくわくしていました。

また、トウミとの出会いも留学での思い出です。私のトウミはキョンヒ大学の学生で男の人でした。日本語を勉強している人だったので、私が韓国語で分からない時は日本語で分かりやすく説明してくれました。私も日本語や日本のことを教えてあげました。こまめに韓国語で連絡をくれて、最初は難しかったけれど段々分かるようになっていき、勉強にも繋がりました。留学中、とてもお世話になりました。

留学生活は楽しいことばかりではなく、辛いこともたくさんありました。ですが、辛いことを乗り越える度に自分自身の成長に繋がっていったと思います。それが出来たのも、周りで支えてくれた人達がいたからでした。約4ヶ月間の留学で経験したことは、数えきれないほどあり、全て良い思い出です。一生の思い出に残る経験をさせてくれた両親には感謝の気持ちでいっぱいです。そして、両親だけでなく先生や友達、留学に関わってくださった全ての人に感謝しています。